



記憶を伝える
海外の博物館と結ぶ
オンラインイベント

現在につながる 日系アメリカ人の歴史

2019年にロサンゼルス市で初の「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催した全米日系人博物館。同館スタッフの三木昌子さんに、日系アメリカ人の歴史や現在に続く課題、同館での原爆展の反響等についてお話いただき、記憶を継承することの重要性について考えます。同館の短いバーチャルツアーも実施予定です。

参加費
無料

2021年
令和3年 **9月18日(土)** 午前9:30 ~ 10:50
(日本時間)



スピーカー

三木 昌子 氏

全米日系人博物館 日本語渉外担当

兵庫県生まれ。2009年に渡米。日本語情報誌の副編集長を務めた後、2018年から現職。2019年に全米日系人博物館が広島市・長崎市と共催した特別展「きのご雲の下で：広島、長崎と原爆」の企画にも携わる。

◆申込方法：

先着500名。ZOOM ウェビナー登録画面からお申込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_wYzPTRJUSNCHuBCa8JXqGA



◆主催：広島平和記念資料館

◆問合せ先：

広島平和記念資料館 啓発課

電話：082-242-7828

FAX：082-247-2464

Eメール：

keihatsu@pcf.city.hiroshima.jp